揚野バンリ・豊来家板里

太神楽曲芸



1987年フジイオサム師(ママコ ザマイム出身)に弟子入りしパントマイムの修行を始め、その後サーカス基本訓練やジャグリング(曲芸)に磨きをかける。

2002年ユニバーサルスタジオジャパンの初代 日本人パレードジャグラーとなる等、パフォーマー揚野バンリとして活躍する一方、2006 年から曲芸師ラッキー幸治の下で400年以 上の歴史をもつ伝統芸能・太神楽曲芸の修行 を始める。

豊来家一門の曲芸師としても多数の技を極め、心斎橋角座 天満天神繁昌亭などの寄席を中心に、海外公演にも力を入れている。

豊来家一門会では、2016年度 文化庁芸術祭 賞優秀賞受賞。

活動記録

伝統芸能水戸太神楽の屋号【豊来家】を継ぎ、 豊来家板里としての活動ではTV東京の番組『石 川五右衛門』では手元吹替、NHKの朝ドラ『わ るてんか』では太神楽曲芸師として出演。

さまざまな受賞暦と経験をもとに、日本の伝統芸能を明るく楽しく、お年寄りの方からお子様まで幅広く楽しんで頂ける、太神楽曲芸です。

